報道資料

2012 年 8 月 3 日

株式会社アマナインタラクティブ

株式会社アマナホールディングス

Tamotsu Yagi Design & amanainteractive

国内・アジアの企業のブランディング専門チーム「Visual Communication Room」活動開始

アマナグループにおいて広告の企画制作事業を手がける株式会社アマナインタラクティブ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：澤幸宏、以下アマナインタラクティブ）は、このたび、企業のブランディング専門チーム「Visual Communication Room（ビジュアルコミュニケーションルーム）」の活動を開始しました。

デジタルメディアやSNSなどのコミュニケーションツールが普及し、企業と消費者とのコミュニケーションは大きく変化しています。また、所得水準が向上し購買力を増すアジア市場を開拓する企業も増えています。このような環境において、企業・商品・サービスなどのブランド価値を高めるイメージ戦略や、グローバルなアプローチを可能にするビジュアルコミュニケーションは不可欠です。

今回の「Visual Communication Room」のアートディレクターには、米国ロサンゼルスを拠点に活躍する八木保が就任。企業のイメージ構築、商品開発、店舗開発など、国内およびアジアを中心とするプロジェクトに参加し、クリエイティブビジネスの責任者として企画・デザインを手がけます。さらに、アマナインタラクティブでは、自社の強みであるクリエイティブ＆テクノロジーを駆使した表現力に、「Visual Communication Room」のブランド開発力を加えることで、多様化する人々の感性に伝わる、ビジュアルコミュニケーションのマーケットを積極的に拡大していきたいと考えています。

■八木 保（ヤギ タモツ）プロフィール

ロサンゼルスを拠点に世界中のプロジェクトを手がけるアートディレクター。
1984 年に米アパレルメーカー、ESPRIT（エスプリ）のアートディレクターとして渡米。
1991 年、Tamotsu Yagi Design をサンフランシスコに設立。1994 年、伊ベネトン社の香水ボトル TRIBU(トリブ)のデザインがクリオアワードを受賞。翌年、100 点に及ぶデザインワークが、サンフランシスコ近代美術館のパーマネントコレクションになる。
同年4月芸術分野で活躍するアジア人に与えられる貢献賞をアメリカ政府より受賞。
代表作には、スティーブ・ジョブズ氏と手がけたアップルストアのアートディレクションやケンゾーエステイト（ナパ・ヴァレー）の総合的なブランドアイデンティティ、パーム社のブランドデザインなどがある。
2011年11月 「THE GRAPHIC EYE of Tamotsu Yagi －八木 保の選択眼」出版



アートディレクター／八木保

＜本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先＞

株式会社アマナホールディングス コーポレートコミュニケーション室 武内亮子

TEL:03-3740-3500 FAX:03-3740-4345 e-mail: info@amana.jp

＜企業様からのお問い合わせ先＞

株式会社アマナインタラクティブ ビジュアルコミュニケーションプロジェクト 市村純

TEL :03-3740-1015 e-mail :info_ai@amana.jp

【「Visual Communication Room（ビジュアルコミュニケーションルーム）」について】

「Visual Communication Room」は、企業のブランド価値を高めるイメージ戦略や、グローバルなアプローチを可能にするビジュアルコミュニケーションをサポートするチームです。企業のイメージ構築、商品開発、店舗開発など、国内およびアジアを中心とするプロジェクトの企画・デザインを手がけます。

【活動開始の背景】

デジタルメディアやSNSなどのコミュニケーションツールが普及し、企業と消費者とのコミュニケーションは大きく変化しています。また、所得水準が向上し購買力を増すアジア市場を開拓する企業も増えています。こうした環境において、企業・商品・サービスなどのブランド価値を高めるイメージ戦略や、グローバルなアプローチを可能にするビジュアルコミュニケーションが不可欠になってまいりました。

【「Visual Communication Room」の特長】

1. ビジュアルプレゼンテーション

企業、商品、サービスを通じて伝えたいメッセージを、ビジュアルプレゼンテーションにより共有。

2. ビジュアルソリューション

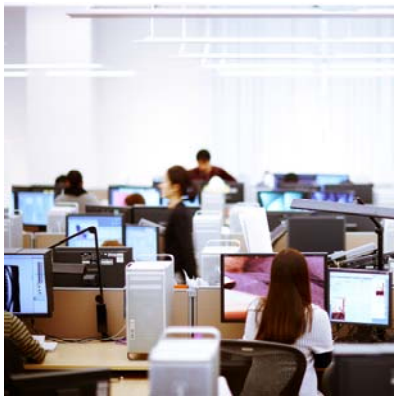
グループの経営資源を活用し、CG によるイメージのシミュレーションや静止画・動画への具現化を実現。

3. クリエイティブ＆テクノロジー

デジタルサイネージやスマートデバイスなど、最新メディアに対応するアプリケーション開発にも対応。



静止画にも動画にも対応するスタジオ環境



多彩なクリエイターが在籍



スマートデバイスのアプリ開発にも対応

【アマナインタラクティブについて】

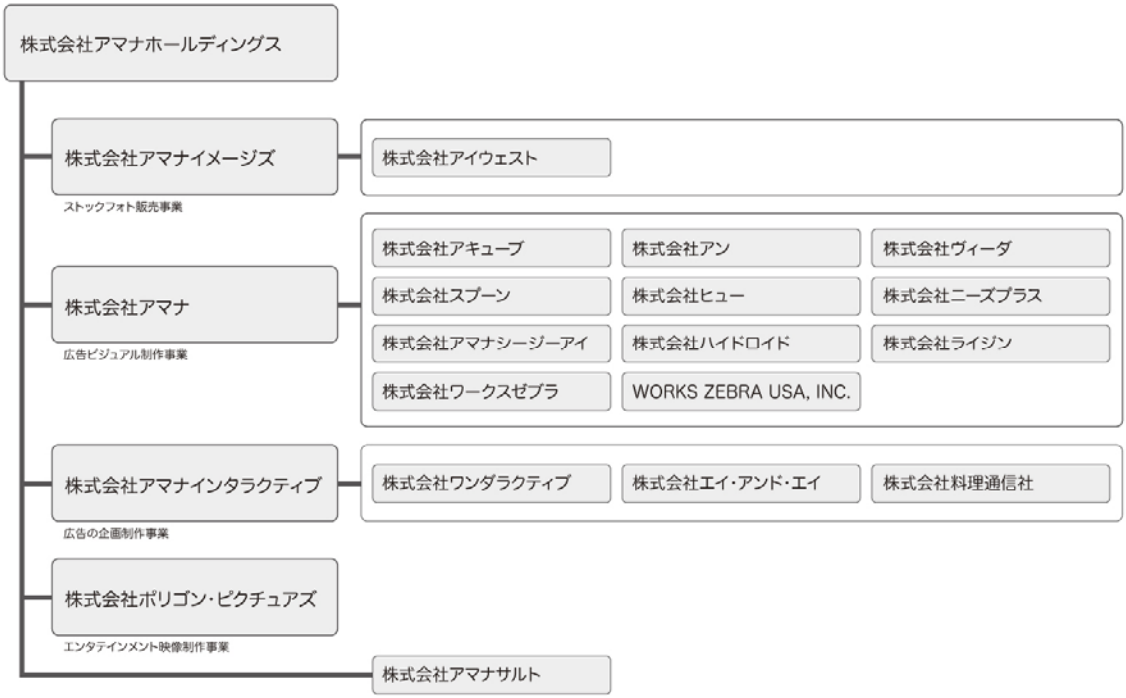
アマナインタラクティブは、企業や商品、サービスの広告・プロモーションを手がける企画制作会社です。クリエイティブ＆テクノロジーを競争力として、多彩な表現力と最新のデジタルメディアを駆使した付加価値の高いコンテンツを提供しています。また、電子カタログ部やスマートテクノロジー部など、専門性の高い部署を設置し、新しいスタイルのビジュアルコミュニケーションの開発にも取り組んでいます。



アマナインタラクティブ／オフィスエントランス

【アマナグループとは】

アマナグループは、株式会社アマナホールディングスを主軸に、株式会社アマナイメージズを中核会社としたストックフォト販売事業グループ、株式会社アマナを中核会社とした広告ビジュアル制作事業グループ、そして株式会社アマナインタラクティブを中核会社とした広告の企画制作事業グループの三つの事業グループとエンタテインメント映像制作事業を手がける株式会社ポリゴン・ピクチュアズにより構成されています。



【株式会社アマナインタラクティブ　会社概要】

代表者	代表取締役社長　澤幸宏
所在地	東京都品川区東品川 2-2-43
設立	2009 年 1 月
資本金	6,000 万円
従業員数	100 名　※2012 年 4 月 2 日現在
事業内容	広告の企画制作事業
URL	http://amanainteractive.jp/

【株式会社アマナホールディングス　会社概要】

代表者	代表取締役社長　進藤博信
所在地	東京都品川区東品川 2－2－43
設立	1979 年 4 月
資本金	10 億 9,714 万円
証券コード	東証マザーズ 2402
売上高	136 億 8,141 万円　※2011 年度 12 月期実績
従業員数	(単体)92 名／(連結)900 名　※2012 年 7 月 2 日現在
事業内容	ストックフォトの販売事業、広告ビジュアルの制作事業、広告の企画制作事業、エンタテインメント映像制作事業を手がける企業グループの企画・管理・運営
URL	http://amanaholdings.jp/